

トップニュース！！

えちぜん鉄道運行再開スケジュールが決定 —さよなら京福電車—

えちぜん鉄道では1月16日、取締役会を開き、3分割による部分運行再開スケジュールを決定、発表した。

- 第一段階・・・7月初旬～中旬目標
福井～東古市（勝山永平寺線） 10.9Km
福井口～西長田（三国芦原線） 11.7Km
- 第二段階・・・8月初旬～中旬目標
西長田～三国港（三国芦原線） 13.5Km
- 第三段階・・・9月末～10月初旬目標
東古市～勝山（勝山永平寺線） 16.9Km

西長田、東古市駅は折り返し用信号設備、待避線があるため、短時間での折り返し運転が可能で、ダイヤ編成の柔軟性が確保されることから、それらを勘案し、工事の完了したところからの運行再開を行うことになった。今後の課題は、一日も早い運行再開をめざし、詳細な運行開始日を検討していくこと、及び、京福代替バスとの連携強化ということになる。年が明けて早々、具体的な運行スケジュールが示されたのは本当に嬉しい限りである。2月1日には晴れて京福電鉄からえちぜん鉄道に対して正式な事業譲渡が行われる。

1月25日、26日の両日、福井口車庫で開催されたさよならイベントでは夕暮れの中並べられ、ヘッドライトがともされた電車がタイフォンを一齐に鳴らして京福電鉄としての別れを告げた。演出もあったが、物悲しい、こみ上げてくるものがあった。電車は半年後には部分運行を再開するが京福電車として走ることはもうない。大変な経営環境の中、本当にご苦労さまでした。私たちはあなたを決して忘れない。

そして今後は私たち県民が電車を支えていくことになる。それを強く認識しなければならない。 (文：清水)

活動報告

- 1月9日 まちづくり懇談会 第四回
- 1月10日 交通ネット部会
- 1月14日 交通マップ部会
- 1月14日 「住みたくなるまちづくり」委員会 第三回
- 1月18日 京都の公共交通の未来を創る市民フォーラム⑥ 「公共交通は誰が支えるのか」
- 1月18日 幹事会
- 1月21日 1月作業部会
- 1月24日 路面電車どうしよう会議（岐阜）第二回
- 1月25日 「住みたくなるまちづくり」ワークショップ
- 1月26日 福井鉄道福武線再生案づくり作業部会
- 1月30日 交通アドバイザー会議
- 1月31日 1月例会

今後の予定

- 2月1日（土） 薬谷氏まちづくりセミナー
- 2月1日（土） まちづくり懇談会 第五回
- 2月15日（土） 路面電車ネットワーク設立総会（東京）
- 2月15日（土） ユニバーサルデザインワークショップ
- 2月18日（火） 2月作業部会
- 2月22日（土） 路面電車どうしよう会議（岐阜）第三回
- 2月28日（金） 2月例会

幹事会会議報告

1月18日(土)に緊急に行われました幹事会の報告を行います

<検討課題と結果>

課題1 会員の確認と会員の資格条件

- 結果
- ・会員の定義は今後さらに検討する必要がある
(会員にも様々な参加形態があり、それらを考慮すべきか?)
 - ・名簿に記載されている氏名やメールアドレス、空白部分の情報について確認した
 - ・MLへの参加アドレスと名簿に記載されているアドレスとの対比・確認をした
 - ・名簿は総会時に会員に提供できるようにするために、公開できる情報を整理する

課題2 ML参加者の確認と運営方法

- 結果
- ・MLへの参加は全員参加を基本とする
 - ・MLの受信方法は通常版とダイジェスト版(1日1通にまとめて提供)の2種類がある
 - ・今後は各個人の選択する受信方法で情報を提供する
 - ・事務局あてに来ている外部等からのメールは、メール管理者+内田会長+清水事務局へ転送していたが、今後は高橋・畑副会長へも転送する

課題3 ホームページの内容

- 結果
- ・会員用掲示板は稼働率が低い事とMLが定着した事から削除する

課題4 NPO法人取得

- 結果
- ・具体的な内容は検討していないが、こんな場合は市民団体では困る!と言った事や法人格得における内容などを県民活動センターの職員の方から話を伺った
さらに、議論を要する

課題5 次年度の活動内容と運営

- 結果
- ・時間の都合上検討できなかった

課題6 交通MAP報告と今後のスケジュール、運用方法

- 結果
- ・進行状況と完成までのスケジュールの報告があった
今後、ゲラ刷り段階で修正を加え3月上旬には完成予定
予算がオーバーすることもあり、広告掲載を検討する
売価に関しては、最終結論には至らなかった

課題7 2月1日まちづくりセミナーの案内

- 結果
- ・セミナー内容の案内を行った

課題8 その他連絡事項

- 結果
- ・福鉄福武線活性化についての考察を行った
 - ・内田会長が活性化検討協議会のメンバーになっており、福武線の活性化について提案を行うので、現在作成を進めている提案内容について再検討を行った
 - ・修正した内容を2月予定の協議会で提出し、協議できる時間を設けて頂く予定

高間 光夫 (たかま みつお ☆ 1957)



3年程前から、路面電車を活かしたまちづくりに取り組んでいる地方公務員です。

2年前、ROBAの会が発足して、仲間と一緒に路面電車とまちづくりを考えようと参加した訳ですが、現実と理想のギャップという壁にぶち当たり、苦悶の毎日を送っています。

田京福電鉄利用者として、非常に不便な毎日を送ってきましたが、やっと運行再開が見えて一安心といったところです。鉄道存続に向けては、ひとり一人の意識改革が必要な時期にきていると思いますが、現実には非常に厳しいものです。非常に微妙な立場での会員ですが、ROBAの会の意識が多くの人々に広がって欲しいものです。

谷口泰広

(たにくち やすひろ ☆ 1960)



今から、15年前に「世界で最も交通システムが発達している国」＝スイスへ行き、鉄道王国を目の当りにしました。自然と町と人と牛と交通が、見事に共存共栄していました。そんな国へ、また行きたい。

そんな夢を語り、実現できる、あるいは実行し続けているROBAに出会い、岡山では、モモに恋をして、入会しました。皆様、ヨロシクお願い致します。

今度 充之 (こんど みつゆき ☆ 1956)



私は建設コンサルタント会社に勤務し、道路の設計、環境調査、景観などの業務に携わっています。実家(富山県小矢部市)のすぐそばを加越能鉄道(既に廃線)が走っていたことから、福井の路面電車には懐かしさと愛着を感じます。寺内さんに誘われて入会したものの、以来、飲み会2回と展示パネル作り1回だけの出席にとどまっております、深く反省しています。

ヨーロッパで体験したような便利で快適な路面電車が福井でも実現することを夢見て、今年こそ、もっと活動に参加するよう頑張ります。いつもニュースを楽しみにしています、郵送は手間と費用が結構大変でしょう。私はe-mailに添付して送って頂ければと思っています。どうか検討下さい。

今度さんからのご意見のe-mail添付の件は、「ウィルスの危険性」と「e-mailと紙媒体郵送の混在による煩雑さ」を考えて、しばらくは現状維持とさせていただきます。編集部

●米沢達さん所有の「パーフェクトTV」用チューナーとCSアンテナ譲ります。(詳細は林照翁まで)

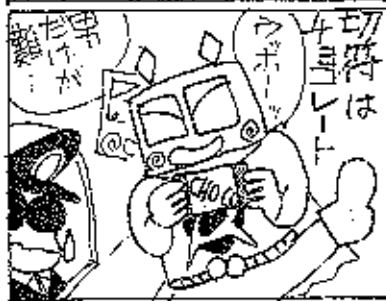
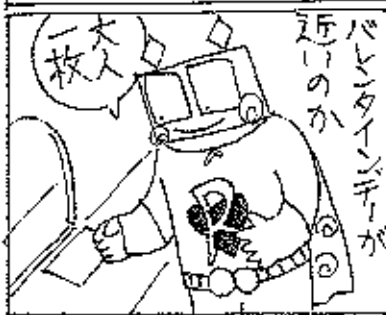
ゆうじんの部屋 書籍紹介 「マイナスのデザイン」

津田美知子 技報堂出版 3000円+税

なぜマイナスのデザインという題名かということ、歩行空間のバリアフリーのために、要らないものを省いていく、そのいらぬものは何かという視点から書かれた本であるからである。歩道上の自転車、歩道の真中の街路樹、歩道を走る自転車、さまざまなものが槍玉に上がっている。私もいつも自転車放置防止のためにロープや柵が置いてあるところがあって、そんなスペースがあるなら自転車をうまく置けば少しは置けるのになと思ってしまう。

この本は、いろいろな問題点が挙がっているが、解決策は地域によって違うので、この本を読んだところで展望が開けるわけではないので、不満は残る。都市内の快適な歩行のために何が問題になっているか。それをまず頭に入れたい人にとっては勉強になる本である。駅、中心市街地に自転車を放置してまで来る魅力がなくなれば、放置自転車は減る、店が減れば歩道を占拠した幟も減る、空き地が増えれば駐輪場、駐車場の整備も容易となる。地方都市の中心市街地の多くの過密問題が、こちらの方向で解決していることは悲しいことである。(文・美濃部)

快速
路面ライナー



作…漆崎耕次

■ 第4回まちづくり懇談会 報告 ■

日 時：平成16年1月9日（木）19:00～21:00

場 所：hiro's(ヒーローズ)

参加者：畑、清水、佐藤、川口、五十嵐、玉井、坂川、内田 (ROBA)

清水、福井 (福井大学工学部学生)

堀川秀樹 (飲食店経営者)、その他数名 (福井まちなか NPO)

内 容：今回は川口さんと他の福大生2名で司会進行いたしました。事務所の中での堅い話ばかりでなく、珈琲と軽食を食べながらのまちづくり論となりました。また、今回は参加者全員でガレリア元町⇒北の庄通り⇒アップロード⇒娘の門通り⇒電車通りと45分かけて、歩きながら感じながらの感想を述べ合うところからスタートいたしました。

今までとは一味違う感じ方ができたように思います。自分なりのまちなかに話す夢を表現することで、将来のまちづくりのあり方を浮かび上がらせる予定でしたが 議論が現実論になったところもありました。

(文・内田)

●次 回：2月1日（土）「まちづくりセミナー」終了後

時間：17:00～、場所：ホリーズ

■ バスマップ NEWS ■

バス協会、京福バスを交えて MAF 部会を開催しました。

ふくいの電車・バスマップ (サイズ B2、扉風8折、縦2折) の全容が見え始めてきました。予定：1月末印刷屋渡し、2月末印刷仕上がり

●03.01.14 市街地 MAF その5

方面別色別 (バス表示と連動) 路線図・表 (路線番号入り)、主要施設表、便利な利用券、中心部拡大図、バスターミナル配置図 (路線入り)

●03.01.14 全県 MAF その5

ちょっと表が大きすぎましたが、もう少し縮小すれば入る目処がつかました。市町村別路線表 (主要施設入り)、全県路線通し番号、ターミナル名称

<http://www.mitene.or.jp/~hhayashi/machi/roba3/roba3.html>

(文・林 博)

編集後記……編集委員より一言!

林 (編集長)

「皆さん写真展にお越しく下さいね」

清水 (副編集長)

「自分は暫らくそのままでいい…」

川口 (副編集長)

「雪にも負けず自転車通学です」

内田 (発行責任者)

「今度さん、今度は現在の写真を…」

事務局

ふくい路面電車とまちづくりの会

910-8031 福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968 e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: homepage2.nifty.com/tram-fukui